

緑化だより

No.111 平成27年11月号



入口付近の紅葉

- 緑化センターの希少な樹木(19)
- 研修会のご案内
- 野鳥の世界(サンショウクイ)
- お知らせ・ご案内
- 病虫害の話

11月の休園日はありません



生き物いっぱい 自然いっぱい

広島県緑化センター・広島県立広島緑化植物公園

〒732-0036 広島市東区福田町 166-2

TEL 082-899-2811 FAX 082-899-2843

URL <http://ryokka-c.jp> E-mail hiroshima@ryokka-c.jp

緑化センターの希少な樹木

No. 19 サネカズラとイヌガシ

サネカズラは山野に自生する、つる性の常緑樹です。花は8月に直径約1.5cmの黄白色の花をつけますがあまり目立ちません。果実は集合果で直径2~3cmの球形となり11月ごろに赤く熟し、ぶら下がるのでよく目立ちます。新枝は赤褐色を帯び、皮をはぐと粘ります。全縁に見える卵形の葉には通常まばらに鋸歯がありますが、全縁の葉もあって混在します。かつて樹皮から採れる粘液を整髪料として使ったのが別名「美男蔓（びなんかずら）」の由来です。常緑性ですが、葉は寒さで紅葉し落葉することもあります。第一駐車場の奥の左の方にあります。



サネカズラ

イヌガシはカシとつきますが、アラカシとかシラカシのようにどんぐりができるブナ科ではありません。クスノキ科です。花は雌雄別株で、3~4月小さな暗紅紫色の花が密集してつきます。樹木の多い日本ですが、これに似ている花は他にないと言われています。葉はシロダモに似ていますがシロダモの葉先は長く伸びるので区別できます。またヤブニツケイにも似ていますが葉裏の側脈が突出していることで区別できます。葉をちぎるとシロダモよりやや良い香りがします。果実は10~11月に黒紫色に熟します。管理事務所横の三叉路や東山作業道で見ることができます。(川上)



イヌガシ

野鳥の世界

サンショウクイ

フジの花が散り、キリの花が咲き始める初夏の頃、南から渡ってくる中型の野鳥です。

名前の由来は、サンショウの実を主食にしているからではなく、“ヒリヒリー ヒリヒリ”と繰り返しさえずる声が、サンショウを喰ってぴりりと辛かった時の様子からきています。



サンショウクイ

西中国山地では繁殖の例は少なく、三瓶山の北の原で営巣しているのを確認したのが私の唯一の経験です。

定住に適した広く密生した広葉樹の森林が減少した中国山地を通過し、中部から東北の山地に移ったのではないかと考えられます。それでも秋の渡りの季節には、木の実を食べながら渡る個体を見ることがあります。緑化センター内でもクマノミズキの実を採食しているのが確認されています。

平成25年の初夏にはリュウキュウサンショウクイ(亜種)が緑化センター内のンキンハゼに巣造りを始めて野鳥ファンの関心を集めました。期待しすぎたためか半分できた巣を放棄してしまいました。サンショウクイの営巣林としては寂しい環境のように思われますが、落葉広葉樹が繁茂してくれば他の野鳥も増えるのは間違いありません。キビタキ、コサメビタキ、オオルリ、サンコウチョウなど貴重な野鳥が多くの人に確認されています。これからも営巣期に幼鳥の餌になる昆虫の幼生が育つバランスの良い環境が守られることを祈るばかりです。(吉見)

病虫害の話

カイガラムシ

落葉したウメの幹や枝に黒っぽい小さな粒がついていることがあります。又、庭木や果樹に限らず花苗、観葉植物やサボテン・多肉植物にも白くて小さい綿ぼこりのようなものがついていることがあります。他にもコブシなどに歯磨き粉を絞り出したように見えるものなど 12 科 400 以上の種類があります。5 月中旬～10 月上旬に多く発生し、被害としては、枝や葉から養分を吸汁し、生育不良や枯死を引き起こします。アリが列をつくって幹を登り降りしていたら、カイガラムシやアブラムシを疑って下さい。それら虫の排泄する“甘露”を求めてアリがやってきます。放置しておくと枝や葉がベトベトになり、すす病を併発します。

防除法としては、殻をかぶっていない、ロウ物質も分泌していないふ化したばかりの幼虫には殺虫剤散布が効果的です。幹や枝の隙間などにも潜んでいることがありますので、全体に散布してください。又、新芽が動き始めるまでの冬の時期、マシン油系薬剤を散布すると、ロウ被膜の薄いコナカイガラムシには効果的です。厚いロウ物質で覆われたロウムシには効果がなないので見つけ次第除去します。(山根)



コナカイガラムシ



タマカタカイガラムシ



ルビーロウムシ

研修会のご案内

- 11月 8日(日) 『藤が丸山もみじ狩りハイキング』 第5駐車場 集合
Aコース9:00~13:00, Bコース9:00~16:00 (各コース30名抽選)
※ 要申込(往復はがき)、 申込問合せ先; 広島市森林公園(899-8491)
- 11月 10日(火) 『11月の自然探勝』 10:00~12:00 管理事務所前 集合
奥山に紅葉ふみわけ鳴く鹿の…
講師: NHK 広島文化センター
アシスタント 上村 恭子
- 11月 12日(木) 『秋の写真教室』 10:00~12:00 学習室 集合
構図の中で紅葉の切り取りを学びます
講師: 二科会会員 宗岡 泰昭
※ 要予約(先着30名)、無料
- 11月 19日(木) 『つづらふじで作る
小物入れ・かご作り』 10:00~14:00 学習室 集合
あなたの手作りかご 素敵! オシャレ!
講師: つづらふじ造形作家
飛河 道雄
※ 要予約。定員に達したため、キャンセル待ちとなります。
- 11月 20日(金) 『秋の三本木山を歩こう』 10:00~12:00 第3駐車場 集合
自然観察をしながら、標高486mの山登り
講師: 森林インストラクター
駄賀 恒男
※ 弁当持参のこと
- 11月 27日(金) 『秋のバードウォッチング』
冬に備える野鳥の活動を観察しましょう 10:00~12:00 管理事務所前 集合
講師: 日本鳥類保護連盟会員
吉見 良一
- 11月 29日(日) 『秋を食べる
どんぐりクッキング』 10:00~12:00 学習室 集合
身近な自然を気楽に楽しみましょう
講師: 日本シェアリングネイチャー協会
住吉 和子
※ 要予約(先着30名)、無料

♪☆お知らせ・ご案内☆♪

秋のおでかけキャンペーン

10月 1日(木)~11月15日(日)

緑化センターと森林公園でスタンプを集めて景品ゲット!

もみじ祭り

10月31日(土)~11月23日(月・祝)

もみじクイズラリーでお楽しみ景品をもらおう!

◎ 展示会

場所: レストハウス(ガラスケース展示)

・花めぐり

フラワーアレンジメント作品展

~11月15日(日)

・つづらふじ手作りカゴ作品展

11月18日(水)~1月11日(火)



花めぐりフラワーアレンジ作品



昨年のつづらふじ手作りカゴ作品展より